

入札公告（説明書）

令和5年6月16日

東日本高速道路株式会社 東北支社長 田仲 博幸

次のとおり条件付一般競争入札について公告します。

なお、本件競争入札については、あらかじめ東日本高速道路株式会社（以下「NEXCO 東日本」という。）が配布した入札者に対する指示書、仕様書等の契約図書その他関係法令に定めるもののほか、この『入札公告（説明書）』及び『共通入札公告（令和4年7月版）（以下「共通入札公告」という。）』に記載のとおり実施します。

よって、本件競争入札に参加する者は、共通入札公告 3-2-1 に示す契約図書について内容を十分に確認し、その内容を承諾のうえで本件競争入札に参加してください。

1. 調達手続の概要

1-1	契約件名（調査等名）	八戸自動車道 R 5 八戸管内構造物補修設計
1-2	業務概要	業務箇所、数量及び履行期間等については、別添『特記仕様書』、『金抜設計書』又は『参考図』を参照のこと
1-3	契約責任者	NEXCO 東日本 東北支社長 田仲 博幸
1-4	契約担当部署	NEXCO 東日本 東北支社 技術部 調達契約課 （住所）〒983-8477 宮城県仙台市宮城野区榴岡 1-1-1 J R仙台イーストゲートビル 12 階 （電話）022-395-7641 （電子メールアドレス） ki-r-tohoku@e-nexco.co.jp
1-5	入札方法	電子入札
1-6	契約書の作成	必要（作成方法については落札者と協議する）…入札者に対する指示書[26]を参照のこと
1-7	支払条件	前金払の有無：「有」
1-8	入札手続き日程	本書『2. 入札手続き日程』を参照のこと
1-9	競争参加資格要件等	本書『競争参加資格要件等一覧表』を参照のこと
1-10	指名併用理由	本件競争入札においては非該当
1-11	設計業務成果品等の貸与	入札者に対する指示書[7]②に示す閲覧資料の有無：「無」
1-12	見積活用方式の有無	本書『競争参加資格要件等一覧表』を参照のこと

1-13	その他	特記事項なし
------	-----	--------

2. 入札手続き日程

2-1	審査基準日	本書 2-3. に示す「競争参加資格確認申請書」の提出期間の最終日
2-2	契約図書の配布期間	入札公告の日 から 令和 5 年 7 月 10 日まで ※上記期間を過ぎるとダウンロードできないので注意すること。
2-3	競争参加資格確認申請書の提出期限	<p>【提出期限】 入札公告の日 から 令和 5 年 7 月 10 日 16 時 00 分まで ※共通入札公告 3-7-1～3-7-4 に示す調達手続に参加するための条件等を十分に確認のうえ提出すること。</p> <p>【提出方法】 入札者に対する指示書【電子入札】[9]に従い、電子入札システムにより提出すること。 なお、提出書類が添付可能な総容量（3MB）を超える場合は、入札者に対する指示書【電子入札】[9] [2] (6)に示すとおり提出書類を電子メール又は書留郵便等（書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書の冒頭「お知らせ」を参照のこと。普通郵便、持参による提出は受け付けない。）により提出すること。なお、書留郵便等により提出する場合は、2 部提出すること。</p> <p>【提出書類】 (1) 競争参加資格確認申請書様式 1 (2) 競争参加資格確認申請書様式 2 (3) 競争参加資格確認申請書様式 3</p>
2-4	競争参加資格確認結果通知日	令和 5 年 7 月 27 日を予定
2-5	競争参加資格がないと認めた理由の説明請求期限日	競争参加資格の確認結果を通知した日の翌日から 7 日（休日を含まない）以内の休日を除く毎日、10 時 00 分から 16 時 00 分まで
2-6	技術提案書の提出期限	本件競争入札においては非該当
2-7	技術提案書に関するヒアリング期間	本件競争入札においては非該当
2-8	技術提案書の特定通知日	本件競争入札においては非該当

2-9	非特定通知にかかる理由の説明請求 期限日	本件競争入札においては非該当
2-10	参考見積書の提出 期限	<p>【提出期限】 令和5年7月10日 16時00分</p> <p>【提出方法】 電子メール又は書留郵便等（書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書の冒頭「お知らせ」を参照のこと。普通郵便、持参による提出は受け付けない。）により提出すること。提出部数は1部とする。</p>
2-11	参考見積書に関する 問い合わせ期間	令和5年7月31日 から 令和5年8月21日 までを予定
2-12	訂正参考見積書提出 期限	<p>【提出期限】 令和5年9月1日 16時00分</p> <p>【提出方法】 本書2-10に示す参考見積書の提出方法と同じ。</p>
2-13	入札書の提出期限	<p>【提出期限】 令和5年9月22日 16時00分</p> <p>※共通入札公告3-8に示す入札・開札・落札者の決定に関する事項を十分に確認のうえ提出すること。</p> <p>なお、入札時に提出する内訳明細書は、Microsoft Excelにより作成することとし、参考見積書を提出した項目の摘要欄には「見積対象」と記載すること。（金抜設計書様式のとおり）</p> <p>【提出方法】 入札者に対する指示書【電子入札】[12]から[14]に従い、電子入札システムにより提出すること。</p> <p>【提出書類】 (1) 入札書 (2) 内訳明細書(※Microsoft Excelにより提出すること。</p>
2-14	開札日時	令和5年9月26日 13時30分
2-15	開札執行場所	本書1-4.に示す契約担当部署
2-16	本件競争入札に関する 質問受付期間	<p>【受付期間】 入札公告の日 から 令和5年9月7日 16時00分まで</p> <p>【受付場所】 本書1-4.に示す契約担当部署</p> <p>【受付方法】</p>

		<p>質問書面（様式自由）を電子メール又は書留郵便等（書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書の冒頭「お知らせ」を参照のこと。）により提出すること。</p> <p>書留郵便等による提出で質問数が 5 問以上の場合は、質問書面のほか、質問書面を Microsoft Word 等により作成したファイルを記録した CD-R も提出すること。</p> <p>なお、質問書面には会社名及び提出日を記載すること。</p> <p>【質問内容の記載上の留意点】</p> <p>質問書面中に記載する質問内容に、質問者の会社名やその会社を類推できるような情報を記載しないようにすること。</p>
2-17	質問に対する 回答期間	質問書受領日の翌日から原則として 5 日以内（休日を除く。）
2-18	資料の閲覧期間 （設計業務成果品 等の貸与）	本件競争入札においては非該当

【ご案内】 NEXCO 東日本における調達契約手続きの電子化の概要について

NEXCO 東日本では、競争参加希望者・受注者の皆さまの負担軽減・業務効率化や、手続きの迅速化を目的として令和 3 年 4 月以降、調達契約手続きの電子化を一層推進しております。

東北支社においては、令和 5 年 4 月以降に入札公告する案件（一部案件を除く）から、条件付一般競争入札（指名併用型）の競争参加資格要件に「電子入札システムの利用者登録が完了していること」を追加いたします。電子入札システムの利用者登録は簡単で、費用も低廉です。ぜひ登録をお願いします。（IC カードをお持ちの場合は即日登録完了。IC カード未保有の場合はカード準備のため 1 か月程度で登録完了。）

詳細は、NEXCO 東日本の HP に掲載しておりますので、ご確認のうえ手続きをお願いします。
https://www.e-nexco.co.jp/assets/pdf/bids/auction_info/outline.pdf

競争参加資格要件等一覧表

業務名		八戸自動車道 R5八戸管内構造物補修設計																																												
調達手続の概要	競争契約の方法	条件付一般競争入札方式																																												
	落札者の決定方法	総合評価落札方式																																												
	見積活用方式の対象	有																																												
	一括審査方式の対象	対象外	設計業務名(その1)	-																																										
			設計業務名(その2)	-																																										
			設計業務名(その3)	-																																										
	基本契約方式の対象	対象外	設計業務名(その1)	-																																										
設計業務名(その2)			-																																											
設計業務名(その3)			-																																											
評価値の算出方法	加算方式																																													
入札バンド	無																																													
履行バンド	有																																													
競争参加要件	開札時において、以下に示す業種区分の「令和5・6年度競争参加資格」を有する者であること。																																													
	業種区分	道路設計																																												
	企業に求める事項	審査基準	審査基準日において、平成20年4月1日以降に元請として完成及び受渡しが完了した業務において、次に示す同種業務の実績を有すること。																																											
		同種業務	業務実績情報システム(以下、「テクリス」という。)の業務実績データ(業務データ)で次のいずれかのデータ登録を行っている者。または、同等の契約実績のある者であること。																																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>業務分野</th> <th>業務段階1</th> <th>業務段階2</th> <th>業務段階3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路</td> <td>道路</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>道路</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>道路</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>現道拡幅</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>現道拡幅</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>現道拡幅</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>維持管理</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	業務分野	業務段階1	業務段階2	業務段階3	道路	道路	基本(予備・概略)設計		道路	道路	実施(詳細)設計		道路	道路	施工計画		道路	現道拡幅	基本(予備・概略)設計		道路	現道拡幅	実施(詳細)設計		道路	現道拡幅	施工計画		鋼構造・コンクリート	橋梁	基本(予備・概略)設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	実施(詳細)設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画		鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理	
業務分野	業務段階1	業務段階2	業務段階3																																											
道路	道路	基本(予備・概略)設計																																												
道路	道路	実施(詳細)設計																																												
道路	道路	施工計画																																												
道路	現道拡幅	基本(予備・概略)設計																																												
道路	現道拡幅	実施(詳細)設計																																												
道路	現道拡幅	施工計画																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	基本(予備・概略)設計																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	実施(詳細)設計																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>業務分野</th> <th>業務段階1</th> <th>業務段階2</th> <th>業務段階3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路</td> <td>道路</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>道路</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>道路</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>現道拡幅</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>現道拡幅</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>現道拡幅</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>維持管理</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	業務分野	業務段階1	業務段階2	業務段階3	道路	道路	基本(予備・概略)設計		道路	道路	実施(詳細)設計		道路	道路	施工計画		道路	現道拡幅	基本(予備・概略)設計		道路	現道拡幅	実施(詳細)設計		道路	現道拡幅	施工計画		鋼構造・コンクリート	橋梁	基本(予備・概略)設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	実施(詳細)設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画		鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理	
業務分野	業務段階1	業務段階2	業務段階3																																											
道路	道路	基本(予備・概略)設計																																												
道路	道路	実施(詳細)設計																																												
道路	道路	施工計画																																												
道路	現道拡幅	基本(予備・概略)設計																																												
道路	現道拡幅	実施(詳細)設計																																												
道路	現道拡幅	施工計画																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	基本(予備・概略)設計																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	実施(詳細)設計																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理																																												
		<p>審査基準日において、次に掲げる基準を満たす技術者を、本件業務に配置できる者であること。</p> <p>平成20年4月1日以降に元請として完成及び受渡しが完了した業務において、次に示す同種業務の実績を有すること。業務実績情報システム(以下、「テクリス」という。)の業務実績データ(業務データ)で次のいずれかのデータ登録を行っている業務において技術者情報に登録されている者。または、同等の契約実績のある者であること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>業務分野</th> <th>業務段階1</th> <th>業務段階2</th> <th>業務段階3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路</td> <td>道路</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>道路</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>道路</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>現道拡幅</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>現道拡幅</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>現道拡幅</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>維持管理</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	業務分野	業務段階1	業務段階2	業務段階3	道路	道路	基本(予備・概略)設計		道路	道路	実施(詳細)設計		道路	道路	施工計画		道路	現道拡幅	基本(予備・概略)設計		道路	現道拡幅	実施(詳細)設計		道路	現道拡幅	施工計画		鋼構造・コンクリート	橋梁	基本(予備・概略)設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	実施(詳細)設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画		鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理	
業務分野	業務段階1	業務段階2	業務段階3																																											
道路	道路	基本(予備・概略)設計																																												
道路	道路	実施(詳細)設計																																												
道路	道路	施工計画																																												
道路	現道拡幅	基本(予備・概略)設計																																												
道路	現道拡幅	実施(詳細)設計																																												
道路	現道拡幅	施工計画																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	基本(予備・概略)設計																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	実施(詳細)設計																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画																																												
鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理																																												
		<p>審査基準日において、下記に示すいずれかの技術者資格を有し、かつ、当該技術者資格に応じて関連する法規又は制度による資格登録等を行っている者であること。</p> <p>イ. 技術士</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合技術監理部門(建設部門-道路) ・総合技術監理部門(建設部門-鋼構造及びコンクリート) 建設部門(建設部門-道路) ・建設部門(建設部門-鋼構造及びコンクリート) <p>ロ. RCCM</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路部門 ・鋼構造及びコンクリート部門 <p>ハ. 土木学会認定土木技術者</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別上級土木技術者[設計] ・特別上級土木技術者[鋼・コンクリート] 上級土木技術者(コースA)[交通] ・上級土木技術者(コースA)[設計] ・上級土木技術者(コースA)[鋼・コンクリート] 上級土木技術者(コースB)[交通] ・上級土木技術者(コースB)[鋼・コンクリート] ・上級土木技術者(コースB)[橋梁] 1級土木技術者(コースA)[交通] ・1級土木技術者(コースA)[設計] ・1級土木技術者(コースA)[鋼・コンクリート] 1級土木技術者(コースB)[交通] ・1級土木技術者(コースB)[鋼・コンクリート] ・1級土木技術者(コースB)[橋梁] <p>外国資格を有する技術者(日本国及びWTO政府調達協定国その他建設市場が開放的であると認められる国等の法人に所属する技術者に限る)については、あらかじめ上記に示す資格相当の旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受け、認定書の写しを提出する必要がある。</p>																																												
		<p>手持ち業務金額及び件数が、次の①及び②のいずれにも該当しないこと。</p> <p>①1件500万円以上の管理技術者又は担当技術者として従事している手持ち業務について契約金額の合計が4億円以上</p> <p>②1件500万円以上の管理技術者又は担当技術者として従事している手持ち業務について契約件数の合計が10件以上</p> <p>なお、手持ち業務に複数年度にわたる契約業務(※)がある場合の手持ち金額については、「手持ち業務毎に、履行期間の総月数を分母とし、審査基準日が属する年度に係る履行月数を分子として算出した割合を手持ち業務毎の契約金額に乘じて得た額」の合計額を手持ち業務の金額として評価する。</p> <p>また、手持ち業務について、「低入札価格調査対象業務」がある場合は、①の金額は2億円以上、②の件数は5件以上とする。</p> <p>※業務の履行期間が審査基準日が属する年度を含む複数年度に及ぶ業務</p>																																												
競争参加要件	競争参加資格未資格者	<table border="1"> <tr> <td>業務名</td> <td>-</td> <td>受注者名</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>業務名</td> <td>-</td> <td>受注者名</td> <td>-</td> </tr> </table>	業務名	-	受注者名	-	業務名	-	受注者名	-																																				
	業務名	-	受注者名	-																																										
業務名	-	受注者名	-																																											
その他	業務実施体制が「不適」の場合には競争参加を認めない。																																													

技術評価項目及び評価基準

技術評価を行うため競争参加者に提出を求める競争参加資格確認申請書の作成、技術評価項目、評価基準及び配点は次のとおりとする。

総合評価落札方式			技術評価点(満点) ^(注1)	100点							
評価項目			評価基準								
競争参加者の経験及び能力	実績等	企業の同種業務の実績	次の基準で評価する。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価基準</th> <th>評価</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成20年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社</td> <td>15点</td> <td rowspan="3">15点</td> </tr> <tr> <td>②同種業務の実績が次のへ～トに示す機関発注の業務 へ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合には加点しない ③上記に該当しない</td> <td>7.5点</td> </tr> <tr> <td>③上記に該当しない</td> <td>0点</td> </tr> </tbody> </table>	評価基準	評価	配点	平成20年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社	15点	15点	②同種業務の実績が次のへ～トに示す機関発注の業務 へ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合には加点しない ③上記に該当しない	7.5点
評価基準	評価	配点									
平成20年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社	15点	15点									
②同種業務の実績が次のへ～トに示す機関発注の業務 へ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合には加点しない ③上記に該当しない	7.5点										
③上記に該当しない	0点										
競争参加者の経験及び能力	実績等	企業の施工管理業務の実績	次の基準で評価する。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価基準</th> <th>評価</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年4月1日以降に履行完了したNEXCO東日本発注の施工管理業務実績に対し評価する</td> <td>①実績件数が3件 ②実績件数が2件 ③実績件数が1件 ④上記に該当しない</td> <td>10点 6点 3点 0点</td> </tr> </tbody> </table>	評価基準	評価	配点	令和2年4月1日以降に履行完了したNEXCO東日本発注の施工管理業務実績に対し評価する	①実績件数が3件 ②実績件数が2件 ③実績件数が1件 ④上記に該当しない	10点 6点 3点 0点	10点	
評価基準	評価	配点									
令和2年4月1日以降に履行完了したNEXCO東日本発注の施工管理業務実績に対し評価する	①実績件数が3件 ②実績件数が2件 ③実績件数が1件 ④上記に該当しない	10点 6点 3点 0点									
競争参加者の経験及び能力	成績・表彰等	企業の同種業務の成績	次の基準で評価する。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価基準</th> <th>評価</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成20年4月1日以降に受渡しが完了した同種業務実績に対し以下のとおり評価する 評価点 = 配点 × α × $\frac{(\text{同種業務実績の業務評定点} - 70)}{20}$ 評価点は小数第2位以下を切り捨て小数第1位止めとする 業務評定点が90点以上の場合、業務評定点を90点とする 業務評定点が70点以下の場合、業務評定点を70点とする α:発注組織係数 係数 α の設定は下記のとおり</td> <td>20～0点</td> <td rowspan="3">20点</td> </tr> <tr> <td>①NEXCO東日本、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社のいずれかが発注した同種業務実績 α = 1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②国土交通省が発注した同種業務実績 α = 0.5 上記に該当しない</td> <td>0点</td> </tr> </tbody> </table>	評価基準	評価	配点	平成20年4月1日以降に受渡しが完了した同種業務実績に対し以下のとおり評価する 評価点 = 配点 × α × $\frac{(\text{同種業務実績の業務評定点} - 70)}{20}$ 評価点は小数第2位以下を切り捨て小数第1位止めとする 業務評定点が90点以上の場合、業務評定点を90点とする 業務評定点が70点以下の場合、業務評定点を70点とする α:発注組織係数 係数 α の設定は下記のとおり	20～0点	20点	①NEXCO東日本、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社のいずれかが発注した同種業務実績 α = 1.0	
評価基準	評価	配点									
平成20年4月1日以降に受渡しが完了した同種業務実績に対し以下のとおり評価する 評価点 = 配点 × α × $\frac{(\text{同種業務実績の業務評定点} - 70)}{20}$ 評価点は小数第2位以下を切り捨て小数第1位止めとする 業務評定点が90点以上の場合、業務評定点を90点とする 業務評定点が70点以下の場合、業務評定点を70点とする α:発注組織係数 係数 α の設定は下記のとおり	20～0点	20点									
①NEXCO東日本、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社のいずれかが発注した同種業務実績 α = 1.0											
②国土交通省が発注した同種業務実績 α = 0.5 上記に該当しない	0点										
競争参加者の経験及び能力	成績・表彰等	企業の同一業種区分における表彰実績	次の基準で評価する。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価基準</th> <th>評価</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成20年4月1日以降に受渡しが完了した同種業務実績に対し以下のとおり評価する 評価点 = 配点 × α × $\frac{(\text{同種業務実績の業務評定点} - 70)}{20}$ 評価点は小数第2位以下を切り捨て小数第1位止めとする 業務評定点が90点以上の場合、業務評定点を90点とする 業務評定点が70点以下の場合、業務評定点を70点とする α:発注組織係数 係数 α の設定は下記のとおり</td> <td>5点</td> <td rowspan="3">5点</td> </tr> <tr> <td>①NEXCO東日本の社長表彰又は支社長表彰の実績を有する</td> <td>2.5点</td> </tr> <tr> <td>②NEXCO東日本の事務所長表彰の実績を有する ③上記に該当しない</td> <td>0点</td> </tr> </tbody> </table>	評価基準	評価	配点	平成20年4月1日以降に受渡しが完了した同種業務実績に対し以下のとおり評価する 評価点 = 配点 × α × $\frac{(\text{同種業務実績の業務評定点} - 70)}{20}$ 評価点は小数第2位以下を切り捨て小数第1位止めとする 業務評定点が90点以上の場合、業務評定点を90点とする 業務評定点が70点以下の場合、業務評定点を70点とする α:発注組織係数 係数 α の設定は下記のとおり	5点	5点	①NEXCO東日本の社長表彰又は支社長表彰の実績を有する	2.5点
評価基準	評価	配点									
平成20年4月1日以降に受渡しが完了した同種業務実績に対し以下のとおり評価する 評価点 = 配点 × α × $\frac{(\text{同種業務実績の業務評定点} - 70)}{20}$ 評価点は小数第2位以下を切り捨て小数第1位止めとする 業務評定点が90点以上の場合、業務評定点を90点とする 業務評定点が70点以下の場合、業務評定点を70点とする α:発注組織係数 係数 α の設定は下記のとおり	5点	5点									
①NEXCO東日本の社長表彰又は支社長表彰の実績を有する	2.5点										
②NEXCO東日本の事務所長表彰の実績を有する ③上記に該当しない	0点										
競争参加者の経験及び能力	事故及び不誠実な行為		次の基準で評価する。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価基準</th> <th>評価</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>審査基準日から過去1年以内に当該業種に係る文書警告又は口頭注意を受けた場合、評価を減ずる。</td> <td>①文書警告 ②口頭注意</td> <td>-2点 -1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>◇留意事項 ①記載は不要である。</p>	評価基準	評価	配点	審査基準日から過去1年以内に当該業種に係る文書警告又は口頭注意を受けた場合、評価を減ずる。	①文書警告 ②口頭注意	-2点 -1点	-2点	
評価基準	評価	配点									
審査基準日から過去1年以内に当該業種に係る文書警告又は口頭注意を受けた場合、評価を減ずる。	①文書警告 ②口頭注意	-2点 -1点									
配置予定管理技術者の経験及び能力	資格・実績等	企業の技術者資格	次の基準で評価する。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価基準</th> <th>評価</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。</td> <td>①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件_予定管理技術者に求める事項_技術者資格」のイに該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件_予定管理技術者に求める事項_技術者資格」のロ、又はハに該当する ③上記に該当しない</td> <td>20点 10点 不適</td> </tr> </tbody> </table>	評価基準	評価	配点	技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。	①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件_予定管理技術者に求める事項_技術者資格」のイに該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件_予定管理技術者に求める事項_技術者資格」のロ、又はハに該当する ③上記に該当しない	20点 10点 不適	20点	
評価基準	評価	配点									
技術部門・科目・種類に応じ評価する。 外国資格を有する技術者を予定する場合は、あらかじめ右表に記載する資格相当と旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定を受けている者を評価する。	①競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件_予定管理技術者に求める事項_技術者資格」のイに該当する ②競争参加資格要件等一覧表に記載する「競争参加要件_予定管理技術者に求める事項_技術者資格」のロ、又はハに該当する ③上記に該当しない	20点 10点 不適									
配置予定管理技術者の経験及び能力	資格・実績等	配置予定管理技術者の若手・女性技術者の配置	次の基準で評価する。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価基準</th> <th>評価</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 配置予定管理技術者として若手管理技術者(※)又は、女性管理技術者の配置がある ※審査基準日において35歳以下であること</td> <td>5点</td> <td rowspan="2">5点</td> </tr> <tr> <td>② 上記に該当しない</td> <td>0点</td> </tr> </tbody> </table>	評価基準	評価	配点	① 配置予定管理技術者として若手管理技術者(※)又は、女性管理技術者の配置がある ※審査基準日において35歳以下であること	5点	5点	② 上記に該当しない	0点
評価基準	評価	配点									
① 配置予定管理技術者として若手管理技術者(※)又は、女性管理技術者の配置がある ※審査基準日において35歳以下であること	5点	5点									
② 上記に該当しない	0点										

配置予定管理技術者の経験及び能力	資格・実績等	配置予定管理技術者の同種業務の実績	次の基準で評価する。		評価基準		評価	配点
			平成20年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社 ②同種業務の実績が次のへ～トに示す機関発注の業務 へ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合には加算しない ③上記に該当しない	20点 10点 0点	20点			
配置予定管理技術者の経験及び能力	成績等	配置予定管理技術者の同種業務の成績	次の基準で評価する。		評価基準		評価	配点
			平成20年4月1日以降に受渡しが完了した同種業務実績に対し以下のとおり評価する 評価点 = 配点 × $\alpha \times \frac{(\text{同種業務実績の業務評定点} - 70)}{20}$ 評価点是小数第2位以下を切り捨て小数第1位止めとする 業務評定点が90点以上の場合、業務評定点を90点とする 業務評定点が70点以下の場合、業務評定点を70点とする α :発注組織係数 係数 α の設定は下記のとおり ①NEXCO東日本、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社のいずれかが発注した同種業務実績 $\alpha = 1.0$ ②国土交通省が発注した同種業務実績 $\alpha = 0.5$ 上記に該当しない	5～0点 0点	5点			
配置予定管理技術者の経験及び能力	配置予定管理技術者の手持ち業務金額及び件数	配置予定管理技術者の手持ち業務金額及び件数	次の基準で評価する。		評価基準		評価	配点
			管理技術者又は担当技術者として従事している1件500万円以上の手持ち業務について、 ①契約金額の合計が4億円以上、②契約件数の合計が10件以上のいずれかに該当するか否かにより判断する。 なお、手持ち業務に「低入札価格調査対象業務」が1件でも含まれる場合は、上記①の金額を2億円以上、上記②の件数を5件以上とする。	いずれも該当しない いずれかに該当する	適 不適	-		
業務実施体制	業務実施体制の妥当性	業務実施体制の妥当性	次の基準で評価する。		評価基準		評価	配点
			以下のいずれかに該当する場合には評価しない。 ①再委任の内容が主たる部分[共通仕様書1-19-1]若しくは秘密の保持[共通仕様書1-49](※調査等共通仕様書を適用する場合)/[共通仕様書1-47](※施設工事調査等共通仕様書を適用する場合)に係る場合。 ②業務の分担構成が不明瞭、又は不自然である場合。	いずれも該当しない いずれかに該当する	適 不適	-		

(注1) 技術評価点は競争参加資格申請書より評価した評価点に60/100を乗じて算出する。